

入 試 要 項

桐朋学園大学音楽学部

研 究 生

2 0 2 6



目 次

楽器略語・コード表	1
目的・受験資格	2
研究生〔1〕.....	3
研究生〔2〕.....	6
研究生〔3〕.....	8
研究生〔3〕入学試験 入学試験科目・課題	13
オンライン入試受験上の注意	22
古楽器研究生カリキュラムに関する規定	23
出願書類等記入上の諸注意	24
学生会館.....	25
交通機関案内図	26

(新規受験) 研究生〔1〕・研究生〔3〕

<ダウンロードする書類等>

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ・研究生 志願票 | ・研究生〔3〕 受験曲目票 * |
| ・受験証、出願書類送付先票(貼付用) | ・伴奏譜提出票 * |
| ・桐朋学園音楽部門学生会館入居願(希望者のみ) | ・同意書(オンライン入試出願者のみ) * |

*印は研究生〔3〕のみで使用

(再登録) 研究生〔2〕

<事務局入試係から郵送される書類等>

- ・研究生志願票(再登録) ・受験証

(共通) 用意するもの

- ・レターパック(ダウンロードした出願書類送付先票を、宛先欄に貼付する。)
- ・受験証返送用封筒
(長3サイズの封筒に指定金額の切手を貼付し出願書類に同封する。)
※志願者本人が受け取る住所を記入し、志願者名を「様」書きにて記入、封筒右下に「専攻」を記入すること。
- ・写真2枚(正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm写真 裏面に氏名を書くこと。)

入試に関する問い合わせ先・出願書類提出先

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1

桐朋学園大学音楽学部 事務局入試係

電話:03-3307-4122(直通) メール:exam@tohomusic.ac.jp

問い合わせ時間:月～金:午前9時～午後4時

(祝日や長期休暇期間中の、事務局閉室日は対応できません。)

新規受験出願には、以下のSTEP1～3 の手続きが必要となります。

STEP 1 出願書類のダウンロード

STEP 2 入学検定料納入

STEP 3 出願書類・入学検定料振込明細の郵送

楽器略語・コード表

専 攻		楽器略語	コ ー ド	専 攻		楽器略語	コ ー ド
管楽器	ピッコロ	Picc.	26	古楽器	リコーダー	Re	61
	フルート	Fl	21		フラウト・トラヴェルソ	FT	62
	オーボエ	Ob	22		バロック・オーボエ	BO	63
	クラリネット	Cl	23		ヴィオラ・ダ・ガンバ	VG	64
	バスクラリネット	B.Cl	27		チェンバロ	Ce	65
	ファゴット	Fg	24		バロック・ヴァイオリン	BV	66
	サクソフォン	Sx	25		バロック・チェロ	BC	67
	トランペット	Tp	31	指 揮		Cd	82
	テノール・トロンボーン	TT	32				
	バス・トロンボーン	BT	33				
	ユーフォニウム	Eu	34				
	チューバ	Tu	35				
	ホルン	Hr	36				
打楽器	パーカッション	Pc	41				
	マリンバ	Ma	42				
ハープ		Hp	51				

目的・受験資格

募集専攻

管楽器専攻、打楽器専攻、ハープ専攻、古楽器専攻、指揮専攻

目 的

専攻実技等の研究を深めたい者のためにこの制度をおく。

受験資格

■ 研究生〔1〕

2026 年3月、本学音楽学部を卒業見込で専攻を変更しない者を対象とする。

※本学音楽学部で履修した専攻を変更して研究生になることを希望する場合は、研究生〔3〕で受験する。

なお、「副専攻」を修了見込みの者は、「副専攻」の専攻で研究生〔1〕を受験することができる。

■ 研究生〔2〕

既に本学の研究生に在籍している者で、2026 年度も履修継続(再登録)を希望する者を対象とする。

■ 研究生〔3〕

以下の者を対象とする。

1. 他大学音楽学部を卒業した者及び 2026 年3月卒業見込みの者
2. 本学音楽学部を卒業した者
3. 2026 年3月本学音楽学部を卒業見込で専攻を変更して研究生になることを希望している者
4. 相当の年齢に達し、本学音楽学部を卒業した者と同等の学力があると思われる者

注)4項の場合は 2025 年 12 月1日までに事務局入試係に問い合わせること。

2026 年度 研究生〔3〕入試は対面式の通常入試とは別にオンラインによる試験を行う。

専攻実技試験 課題曲を自身で演奏している動画を提出するなど ICT を活用して自宅等で受験できる。

対面入試志願者はオンライン入試の併願が可能。併願により追加される検定料はない。

注)研究生は大学設置基準第 31 条に定められる「科目等履修生」にあたるため、学割証や通学証明書は交付されない。また、桐朋学園音楽部門奨学金も申請できない。

研究生〔1〕

1. 専攻と修業年限・在籍年限

専攻	修業年限	在籍年限
管楽器 打楽器 ハープ	1年	4年
指揮	1年	3年
古楽器	2年	3年

(注意)

在籍は1年ごととし、継続希望者は毎年度所定の履修継続(再登録)手続きをしなければならない。

2. 受講可能科目

- ・専攻実技（古楽器は P.23 参照）
- ・本学音楽学部の開設科目（受講者制限のため、一部受講できない科目がある）
- ・選択副科実技、室内楽・二重奏ソナタ（履修には別途受講料納入が必要となる）
- ・教職課程科目
（ただし本学在学中に教職課程を履修していなかった場合は、受講料が別途必要となる）

※必修科目は専攻実技のみ

3. 修了について

1. 管楽器・打楽器・ハープ・指揮の各専攻
1年ごとに修了試験を行う。合格者には「修了証」が交付され、その年度の課程を修了する。
2. 古楽器専攻
2年目または3年目の年度末に修了試験を行う（1年目の修了試験は行わない）。
合格者には「修了証」が交付され、課程を修了する。

4. 募集人員

各専攻 若干名

5. 出願要領

出願期間

2026 年1月5日(月)～1月 15 日(木) 【郵送に限る。1月 15 日郵送必着】

① 出願書類ダウンロード開始日	2025 年10月1日(水)～
② 入学検定料納入期間	2026 年 1 月 5 日(月)9時00分～1月15日(木) 23時59 分
③ 出願書類郵送期間	2026 年1月5日(月)～1月15日(木) 郵送必着

以下の出願手続きにより、レターパックライトに出願書類を同封して期限までに送付すること。

出願手続**1) 受付の流れ** 申請者は以下の手続きにより出願すること。**STEP 1 出願書類のダウンロード**

① 以下のURLより「WEB出願申請準備」を行う。(10月1日から公開)

<2026 年度 桐朋学園大学音楽学部研究生入試 WEB 出願申請準備>

URL:<https://www.secure-cloud.jp/sf/1601484917lxCLvHZD>

② 「sf@secure-cloud.jp」より受付完了メールを確認

③ メールに記載されたURLより「出願書類」を確認

④ 必要書類をダウンロードし、印刷・記入

※受付完了メールを受信できるよう事前に@secure-cloud.jp のドメイン解除設定を行うこと。

利用する携帯キャリアにより迷惑メールに振り分けられる場合があるので確認すること

※また、その後の連絡用に@tohomusic.ac.jp のドメイン解除設定も行うこと

STEP 2 入学検定料納入

出願期間内に振込み手続きを行う。(下記「2)入学検定料納入方法」を参照)

STEP 3 出願書類・入学検定料振込明細の郵送

出願書類および STEP 2 で入学検定料を振り込みしたことが分かる書類を郵送または窓口持参する。

2) 入学検定料納入方法

入学検定料	5,000 円
振込先	・みずほ銀行調布支店 当座 9778 ・三菱 UFJ 銀行仙川支店 当座 49612 ・三井住友銀行国領支店 当座 1015159
振込先口座名義	学校法人桐朋学園音楽科 [ガク)トウホウガクエンオンガクカ]
注意事項	振込みの際は、 振込人名義を「受験者名」とし、名前の前に「1211」と加えること。 (例:1211 トウホウ タロウ) ※納入された入学検定料は返還しない

3) 出願書類等

出願書類は前ページ STEP1によりテンプレートをダウンロード、印刷し記入すること。

書類提出は、原則としてレターライトバックにて郵送すること。

仙川キャンパス事務局窓口を持参する場合は、各自で準備した封筒に入れて持参すること。

- (1) 研究生志願票 (受験曲目票は記入不要)
- (2) 受験証
必要事項を記入し、所定の枠に合わせて写真を貼付する。その際、写真裏面に氏名を書く。
(正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ 4cm×ヨコ 3cm)
- (3) 受験証送付用封筒
長3サイズ封筒を準備し志願者本人が受け取る住所・宛名を記入する。
封筒右下に専攻を記入し、110 円分の切手を貼付する。
- (4) 振込証憑書類
ATM のご利用明細書のコピー、ネットバンキングでの振込後の画面を印刷したもの等、入学検定料を振り込んだことが確認できる書類。

選考方法

書類選考

合格発表

2026 年 2 月 13 日(金) 17 時予定

※ 合格者の受付番号を学内掲示発表および本学ホームページに掲載する。
また、志願票に記載された宛先に入学手続書類を郵送する。

6. 入学手続

1) 手続期限・方法 2026 年 3 月 2 日(月)～11 日(水) 【郵送に限る。3 月 11 日必着】

2) 提出書類等

- (1) 身元保証書(本学が指定する用紙)
- (2) 住民票または住民票記載事項証明書 1 通
(マイナンバーは不要。入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要)
- (3) 学籍台帳(本学が指定する用紙ータテ 7cm×ヨコ 5cm の写真を貼付すること)
- (4) 写真(タテ 4cm×ヨコ 3cm)1 枚
- (5) 誓約書(本学が指定する用紙)
- (6) 「入学手続納付金払込用紙」の副票
- (7) 住所等データ確認資料(本学が指定する用紙)
- (8) 保健調査票(本学が指定する用紙)
- (9) 著作権隣接権等の取扱いに関する同意書 他

※詳細は「合格者心得」で通知する。

3) 校納金(2026 年度予定)

受講料	(年額)	450,000 円(※)
施設設備費	(前期)	35,000 円(※)
	(後期)	35,000 円

注1) *印が入学手続時に納入する金額である。

注2) 経済情勢の変動等に応じて次年度以降の校納金については改定があり得る。

注3) 受講料のほかに以下のような受講料が発生することがある。

外国人講師等の特別レッスン 10,000 円程度
選択副科受講料 96,000 円(副科声楽 66,000 円)
室内楽・二重奏ソナタ受講料 50,000 円

研究生〔2〕

1. 履修継続(再登録)出願要領

2年目以降の在籍を希望する者は、在籍年限内に毎年度、履修継続(再登録)の手続を必要とする。
この手続を行わない者はその年度末で退籍となる。

なお、履修継続(再登録)出願を行っても、本学が履修困難と判断した場合は、在籍を認めない場合がある。

2. 出願要領

出願期間

2026 年1月5日(月)～1月 15 日(木)【郵送に限る。1月 15 日必着】

出願手続

1) 受付の流れ 申請者は以下の手続により出願すること。

STEP 1 出願書類の確認・記入

桐朋学園大学事務局から、在籍者の自宅へ郵送される手続書類「志願票(再登録用)・受験証」を確認し、記入する

STEP 2 出願書類・入学検定料振込明細の郵送

- ① 出願期間内に振込手続を行う。
- ② 出願書類および入学検定料を振り込んだことが確認できる書類を郵送または窓口持参する。

2) 入学検定料納入方法

入学検定料	5,000 円
入学検定料納入期間	2026 年1月5日(月) 9時 00 分～1月 15 日(木) 23 時 59 分
振込先	・みずほ銀行調布支店 当座 9778 ・三菱 UFJ 銀行仙川支店 当座 49612 ・三井住友銀行国領支店 当座 1015159
振込先口座名義	学校法人桐朋学園音楽科 [ガク)トウホウガクエンオンガクカ]
注意事項	振込みの際は、 <u>振込人名義を「受験者名」とし、名前の前に「1212」と加えること。</u> (例:1212 トウホウ タロウ) ※納入された入学検定料は返還しない

3) 出願書類等

書類提出は、原則としてレターライトパックにて郵送すること。

仙川キャンパス事務局窓口を持参する場合は、各自で準備した封筒に入れて持参すること。

(1) 研究生志願票

(2) 受験証

(3) 振込証憑書類

ATMのご利用明細書のコピー、ネットバンキングでの振込後の画面を印刷したもの等
入学検定料を振り込んだことが確認できる書類。

(4) 受験証送付用封筒

長3サイズ封筒を準備し志願者本人が受け取る住所・宛名を記入する。

封筒右下に専攻を記入し、110 円分の切手を貼付する。

選考方法

書類選考

合格発表

2026 年 2 月 13 日 (金) 17 時予定

※ 合格者の受付番号を学内掲示発表および本学ホームページに掲載する。

また、志願票に記載された宛先に入学手続書類を郵送する。

3. 履修継続(再登録)手続

1) 手続期限・方法 2026 年 3 月 2 日 (月) ～ 11 日 (水) 【郵送に限る。3 月 11 日必着】

- 2) 提出書類等 (1) 住所等データ確認資料 (本学が指定する用紙)
(2) 「納付金払込用紙」の副票 他
※詳細は「合格者心得」で通知する。

3) 校納金(2026 年度予定)

本学以外の卒業者		本学の卒業者	
受講料 (年額)	450,000 円 *	受講料 (年額)	450,000 円 *
施設設備費 (前期)	50,000 円 *	施設設備費 (前期)	35,000 円 *
(後期)	50,000 円	(後期)	35,000 円

注1) *印が履修継続(再登録)手続時に納入する金額である。

注2) 経済情勢の変動等に応じて次年度以降の校納金については改定があり得る。

注3) 受講料のほかに以下のような受講料が発生することがある。

外国人講師等の特別レッスン 10,000 円程度

選択副科受講料 96,000 円 (副科声楽 66,000 円)

室内楽・二重奏ソナタ受講料 50,000 円

研究生〔3〕

1. 専攻と修業年限・在籍年限

専攻	修業年限	在籍年限
管楽器 打楽器 ハープ	1年	4年
指揮	1年	3年
古楽器	2年	3年

(注意)

在籍は1年ごととし、継続希望者は毎年度所定の履修継続(再登録)手続きをしなければならない。

2. 受講可能科目

- ・専攻実技(古楽器は P.23 参照)
 - ・本学音楽学部の開設科目(受講者制限のため、一部受講できない科目がある)。
 - ・選択副科実技、室内楽・二重奏ソナタ(履修には別途受講料納入が必要となる)。
 - ・教職課程科目(ただし本学卒業生ではない場合、および本学卒業生で在学中に教職課程を履修していなかった場合は、受講料が別途必要となる)。
- ※必修科目は専攻実技のみ

3. 修了について

1. 管楽器・打楽器・ハープ・指揮の各専攻
1年ごとに修了試験を行う。合格者には「修了証」が交付され、その年度の課程を修了する。
2. 古楽器専攻
2年目または3年目の年度末に修了試験を行う。(1年目の修了試験は行わない)
合格者には「修了証」が交付され、課程を修了する。

4. 募集人員

各専攻若干名

5. 出願要領

出願期間・方法

2026年1月5日(月)～1月15日(木)【郵送に限る。1月15日 必着】

① 出願書類ダウンロード開始日	2025年10月1日(水)～
② 入学検定料納入期間	2026年1月5日(月)9時00分～1月15日(木)23時59分
③ 出願書類郵送期間	2026年1月5日(月)～1月15日(木) 郵送必着
④ オンライン入試動画送信期間	2026年1月23日(金)0時00分～1月29日(木)23時59分

以下の出願手続きにより、レターパックライトに出願書類を同封して期限までに送付すること。

※オンライン入試を希望する場合は、期間内に書類を送付しメールアドレスを取得後、動画・課題等を送信、送付を完了した時点で出願完了となる。(P.21の古楽器専攻の専攻課題Ⅱ・Ⅲを除く)

出願手続**1) 受付の流れ** ※出願期間は P.8 を参照のこと

申請者は以下の手続きにより出願すること

STEP 1 出願書類のダウンロード

- ① 以下のURLより「WEB出願申請準備」を行う。(10月1日から公開)
 <2026 年度 桐朋学園大学音楽学部研究生入試 WEB 出願申請準備>
 URL:<https://www.secure-cloud.jp/sf/1601484917xCLvHZD>



- ② 「sf@secure-cloud.jp」より受付完了メールを確認
 ③ メールに記載されたURLより「出願書類」を確認
 ④ 必要書類をダウンロードし、印刷・記入

※受付完了メールを受信できるよう事前に@secure-cloud.jp のドメイン解除設定を行うこと。
 利用する携帯キャリアにより迷惑メールに振り分けられる場合があるので確認すること
 ※また、その後の連絡用に@tohomusic.ac.jp のドメイン解除設定も行うこと

STEP 2 入学検定料納入

出願期間内に振込み手続きを行う。(下記「入学検定料納入方法」を参照)

STEP 3 出願書類・入学検定料振込明細の郵送

出願書類および STEP 2で入学検定料を振り込んだことが確認できる書類をレターパックライトに同封して郵送。

※オンライン入試出願者は「同意書」を必ず提出すること。

2) 入学検定料納入方法

入学検定料	55,000 円 ※この入学検定料で対面式通常入試とオンライン入試の両方が受験可能。
振込先	・みずほ銀行調布支店 当座 9778 ・三菱 UFJ 銀行仙川支店 当座 49612 ・三井住友銀行国領支店 当座 1015159
振込先口座名義	学校法人桐朋学園音楽科 [ガク)トウホウガクエンオンガクカ]
注意事項	振込みの際は、 <u>振込人名義を「受験者名」とし、名前の前に「1213」と加えること。</u> (例:1213 トウホウ タロウ) ※納入された入学検定料は返還しない

3) 出願書類等

出願書類は前ページの STEP1によりテンプレートをダウンロード、印刷し記入する。

出願書類はレターパックにて郵送すること。

(1) 研究生志願票・受験曲目票

(2) 受験証

必要事項を記入し、裏面に氏名を書いた写真を所定の枠に合わせて貼付する。

(正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ 4cm×ヨコ 3cm)

(3) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書

(「学士」の学位を取得しているまたは取得見込みである旨が明記されていること)

(4) 受験証送付用封筒

長3サイズ封筒を準備し、受験生本人が受け取る住所・宛名を明記する。

あわせて「専攻」を封筒右下に記入し 410 円分(110 円+速達料金 300 円)の切手を貼付する。

(5) 伴奏譜(コピー可)

対面入試で伴奏を必要とする場合のみ提出。伴奏譜の表紙に「伴奏譜提出票」を貼付する。コピー譜の場合は、伴奏者が演奏しやすいように屏風綴に体裁を整える等、配慮のこと。また、複数曲ある場合は「伴奏譜提出票」をコピーし楽譜ごとに貼付する。

【伴奏譜提出票について】

1. 「※受付番号」―何も記入しない。
2. 「区分」―『研』と記入する。
3. 「専攻楽器」―楽器名を記入する。

(6) 振込証憑書類

ATMのご利用明細書のコピー、ネットバンキングでの振込後の画面を印刷したもの等入学検定料を振り込んだことが確認できる書類。

※伴奏譜がレターパックに入らない場合は、他の封筒を使用して簡易書留郵便での送付を可とする。
その場合、封筒に「出願書類提出」と朱書きすること。また、伴奏譜と志願票等は必ず1つの封筒で送付する。

選考方法

専攻実技試験(入学試験専攻課題 P.13～参照)

専攻により面接試験を課す。

※指揮専攻については、オンライン入試は実施しない

合格発表

2026 年 2 月 13 日(金)

17 時予定

※ 合格者の受付番号を学内掲示発表および本学ホームページに掲載する。

また、志願票に記載された宛先に入学手続き書類を郵送する。

※ 対面入試とオンライン入試を併願した志願者が対面入試で合格した場合は、
オンライン入試の可否判定は行わない。

6. 入学手続

1) 手続期限・方法 2026 年3月2日(月)～11 日(水) 【郵送に限る。3月 11 日必着】

2) 提出書類等

- 1) 身元保証書(本学が指定する用紙)
- 2) 住民票(本人のみ記載のもの)または住民票記載事項証明書 1通
(マイナンバーは不要。入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要)
- 3) 学籍台帳(本学が指定する用紙)
- 4) 写真(タテ 4cm×ヨコ 3cm) 1枚
- 5) 誓約書(本学が指定する用紙)
- 6) 「入学手続納付金払込用紙」の副票
- 7) 住所等データ確認資料(本学が指定する用紙)
- 8) 保健調査票(本学が指定する用紙)
- 9) 著作隣接権等の取り扱いに関する同意書 他

※詳細は「合格者心得」で通知する。

3) 校納金(2026 年度予定)

本学以外の卒業者・卒業見込み者		本学の卒業者・卒業見込み者	
登録料	320,000 円*	登録料	不要
受講料 (年額)	450,000 円*	受講料 (年額)	450,000 円*
施設設備費(前期)	50,000 円*	施設設備費(前期)	35,000 円*
(後期)	50,000 円	(後期)	35,000 円

注1) *印が入学手続時に納入する金額である。

注2) 経済情勢の変動等に応じて次年度以降の校納金については改定があり得る。

注3) 受講料のほかに以下のような受講料が発生することがある。

外国人講師等の特別レッスン 10,000 円程度

選択副科受講料 96,000 円(副科声楽 66,000 円)

室内楽・二重奏ソナタ受講料 50,000 円

7. <対面入試>試験日程

日程 専攻	2月5日(木)	2月6日(金)	2月7日(土)	2月8日(日)	2月9日(月)	備考
管楽器		伴奏合わせ	専攻実技			
打楽器		伴奏合わせ	専攻実技			
ハープ		伴奏合わせ	専攻実技			
古楽器		語学試験・通奏 低音(筆記)試験	専攻実技・通奏 低音(演奏)試験			
指揮	専攻実技 専攻面接	和声	理論ピアノ		聴音 新曲視唱	

注(1) 伴奏合わせ・試験当日の集合場所・時間等については、2月2日(月)までに以下の本学ホームページ「試験順番・集合時刻等」に掲載する。

<https://www.tohomusic.ac.jp/college/admissions/exam-information/>



- (2) 伴奏者は本学で準備する。伴奏譜を出願書類とともに提出する。
伴奏合わせは上記の「伴奏合わせ」時に1回行う。
- (3) 古楽器は、専攻課題の伴奏合わせを2月6日(金)に行う。通奏低音(演奏)試験の合わせ(チェンバロ専攻のみ)は2月7日(土)に行い、課題曲については、2月2日(月)までに連絡する。
詳細はメールにて通知する。
- (4) チェンバロ、打楽器専攻およびハープ専攻で無伴奏の場合は、伴奏合わせの日は練習のみ行う。
集合場所・時間等についてはメールにて通知する。

研究生〔3〕入学試験 入学試験科目・課題

対面入試

8. 入学試験専攻課題 (☆印の受験曲目票への記入方法についてはP.25を参照)

2026年度研究生〔3〕入試においては、対面式の通常入試の他にオンラインによる試験(専攻実技試験課題を自身で演奏している「演奏動画」の提出等により受験できる試験)も行う。対面入試志願者は、オンライン入試を併願することが可能。併願により追加される検定料は不要。

※対面入試はP.13～17、オンライン入試はP.18～21を参照。

管楽器専攻

※伴奏者は本学で準備する。なお、特に暗譜の指示がある場合以外は、暗譜の必要はない。各自の自由とする。

[ピッコロ]繰り返しは省略する。以下の2曲を演奏する。

Damaré	: Le Merle Blanc op.161
Mozart	: Flute Concerto D-dur K.314 より 第2楽章

[フルート]繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

Jolivet	: Chant de Linos
Martin	: Ballade
Prokofiev	: Sonata op.94 第1楽章 もしくは 第4楽章
Taffanel	: Grande Fantaisie sur le Freyschutz
Taffanel	: Grande Fantaisie sur Mignon

[オーボエ]以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

Mozart	: Concerto for Oboe C-dur K.314 より 第1楽章 28 小節目～174 小節目の1拍目 第2楽章7小節目～ 40 小節目の1拍目
R.Strauss	: Oboe Concerto より 最初～練習番号 5 番(長い間奏の最初の音まで) 及び、練習番号 28 番～カデンツァ手前まで

[クラリネット]以下の曲を演奏する。繰り返しは省略する。

Mozart	: Concerto
--------	------------

[バス・クラリネット]繰り返しは省略する。(1)と(2)を演奏する。

- (1) U.Decluse:SIX SUITES de J.S.BACH より SUITE II Allemande(LEDUC 版)
- (2) ORCHESTER PROBESPIEL より(EDITION PETERS)
 - P.39 D.Schostakowitsch:Violinkonzert Nr.1
 - P.42 R.Wagner:Tannhauser

[ファゴット]以下の曲を演奏する。

W.A.Mozart	: Konzert für Fagott K.V.191 B-dur 第1楽章 35～71 小節、80 ～97 小節、第2楽章7～26 小節
------------	---

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題**対面入試**

[サクソフォン]任意の楽曲を1曲演奏する。 ☆

(10 分程度、サクソフォンのためのオリジナル作品に限る。エチュードは除く。)

[トランペット]以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|-----------|--|
| Haydn | : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur
第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章 展開部終わりまで |
| Hindemith | : Sonate für Trompete und Klavier 第1楽章 |
| Hummel | : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur
第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章 |

[テノール・トロンボーン] 繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|----------|------------------------|
| H.Tomasi | : Concerto 第1楽章 |
| F.Martin | : Ballade for Trombone |

[バス・トロンボーン] 繰り返しは省略する。以下の曲を演奏する。

- | | |
|---------|--|
| F.David | : Konzertino in B ♭
第1楽章(D の1拍目まで)、第2楽章(E の1拍目まで)
(出だしは両楽章とも solo の4小節前から) |
|---------|--|

[ユーフォニウム] 繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|------------------|--|
| A.Vivaldi | : Cello Sonata No.6 B ♭ major RV46 第1、3、4楽章 |
| J.N.Hummel | : Fantasy |
| E.Boccalari | : Fantasia di Concerto 最初から G の1小節前まで |
| J.Horovitz | : Euphonium Concerto 第1、2楽章 |
| V.Cosma | : Euphonium Concerto 第1楽章 |
| D.Gillingham | : Blue Lake Fantasies
I .Firefly, II .Moonlight Across the Water, V .Party-Antics |
| F.L.Clinard,Jr | : Sonata for unaccompanied euphonium |
| T.Aagaard Nilsen | : 4 Lyric Pieces |

[チューバ]以下の曲を演奏する。

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| R.V.Williams | : Concerto for Bass Tuba 第1楽章 |
|--------------|-------------------------------|

[ホルン]繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|-----------|--|
| R.Strauss | : Concerto No.1 第1楽章(版指定なし) |
| H.Neuling | : Bagatellen für tiefes Horn und Klavier |

打楽器専攻 (本学の楽器を使用する)

暗譜で演奏するか否かは自由とする。

a) パーカッション

自由曲 8 分以内(カット演奏も可) ☆

b) マリンバ

自由曲 8 分以内(カット演奏も可) ☆

ハープ専攻

暗譜で演奏する。

自由曲1曲(無伴奏とする) ☆

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題

対面入試

古楽器専攻

以下の専攻課題 I・II・III を実施する。

専攻課題 I (専攻実技)

暗譜で演奏するか否かは自由とする。

- 注1) リコーダー、フラウト・トラヴェルソ、バロック・オーボエ、ヴィオラ・ダ・ガンバの受験生は当日 $a'=415$ のピッチの専攻楽器を使用すること。
バロック・ヴァイオリンおよびバロック・チェロの受験にあたっては、モダン楽器での受験も可とする。
ただし、ピッチは $a'=415$ とし、ガット弦およびバロック弓を使用すること。
- 注2) 伴奏者は本学で用意する。

[チェンバロ]

(1) 課題曲

- ① J.S.Bach: Toccata fis-moll BWV 910、D-dur BWV 912、g-moll BWV 915 より任意の1曲 ☆
[指定楽譜] Bärenreiter 社版およびウィーン原典版
- ② J.J.Froberger: “皇帝フェルディナント3世のトンボー”
[指定楽譜] Henle 社版および Bärenreiter 社版 第6巻 2分冊
- ③ W.Byrd: Pavan & Galliard (セットになっている作品から任意の1曲) ☆
[指定楽譜] Stainer & Bell 社版 Musica Britannica

注) 当日は後期プレミッシュ・モデル2段鍵盤チェンバロ(音域 FF-g^{´´´}、ピッチ $a'=415$ レジスタ 8[´]8^{´´}4^{´´´}L)
および 17 世紀イタリアン・モデル(音域 GG-c^{´´´}ピッチ $a'=415$ レジスタ 8[´]8^{´´}) 1 段鍵盤チェンバロを使用する。

(2) 初見演奏

バロック時代の簡易な曲(予見時間 5 分)。試奏はできない。

[リコーダー]

(1) 課題曲

- ① F.Rognioni、G.B.Bovicelli、G.Bassano など、16・17 世紀のイタリア、スペインの作曲家による
デミニューション作品から任意の1曲 ☆
- ② Anne Danican Philidor: Sonate pour la Flute à bec

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[フラウト・トラヴェルソ]

(1) 課題曲

- ① Jacques-Martin Hotteterre “le Romain”: L’Art de Preluder, sur la Flûte Traversiere から、
#系の任意のプレリュードを1曲。 ☆
- ② Georg Philipp Telemann: 無伴奏フルートのための 12 のファンタジーから第3番 ロ短調 TWV40:4
繰り返しを付けて演奏のこと。
- ③ Johann Sebastian Bach: ソナタ ホ短調 BWV1034 全楽章、ただし、第4楽章の繰り返しは任意。

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題**対面入試**

[バロック・オーボエ]

(1) 課題曲

- ① C.P.E.Bach: オーボエと通奏低音のためのソナタ g-moll 全楽章
- ② François Chauvon: 組曲 I (“Tibiades” 1717) G-dur (全音下げて F-dur でもよい)

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

(1) 課題曲

- ① M.Marais: ヴィオール曲集第2巻(1701 年)より “スペインのフォリア Folies d’espagne”
- ② J.S.Bach: 3つのヴィオラ・ダ・ガンバのためのソナタの中から一つ選ぶ ☆

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[バロック・ヴァイオリン]

(1) 課題曲

- ① A.Corelli: ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 作品5
No.1～No.6 より 任意の2楽章(遅いものと速いもの) ☆
- ② F.Couperin: Concerts Royaux Nouveaux Concerts から任意の1曲
(10 分程度にまとめる) ☆
- ③ J.S.Bach: 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータより任意の2楽章
(遅いものと速いもの) ☆

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[バロック・チェロ]

(1) 課題曲

- ① イタリアンチェロのソナタ(Vivaldi か Geminiani か Lanzetti 等)から
任意の1曲(全楽章) ☆
- ② J.S.Bach: チェロ組曲から任意の1曲(全楽章) ☆

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題

対面入試

専攻課題Ⅱ(通奏低音)

1. 筆記試験

通奏低音のリアライゼーションと数字付け(60 分)

2. 演奏試験

演奏試験課題曲は2月2日(月)までに本人あてに送付する。

チェンバロ専攻以外はチェンバロで演奏する。

チェンバロ専攻については他の楽器とのアンサンブル課題を課す。

アンサンブルの共演者は本学で用意する。

専攻課題Ⅲ(語学)

英語、ドイツ語、フランス語のいずれか1ヵ国語を選択[辞書(電子辞書を含む)の持ち込み可](志願票の受験希望外国語の欄に○をつける)

指揮専攻

(1) 実技(暗譜で演奏するか否かは自由とする)

Brahms: Symphony No.1 第1楽章

Beethoven: Egmont Overture

Debussy: Prélude à l'après-midi d'un faune

注: 以上3曲とも、本学で用意した2台ピアノの伴奏による。

(2) 面接

(3) 理論ピアノ(①と②の演奏時間は合わせて 15 分以内とし、暗譜で演奏する)

① J.S.Bach: 平均律クラヴィーア曲集第1、2巻から任意の1曲(プレリュードとフーガ) ☆

② 自由曲1曲 ☆

③ 新曲初見演奏1曲(弦楽四重奏の4段譜を演奏する。予見時間5分)

(4) 和声: 旋律課題(ピアノ使用不可、3時間)

(5) 新曲視唱・聴音

研究生〔3〕入学試験 入学試験科目・課題**オンライン入試****管楽器専攻**

予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。 ※伴奏不要。

なお、特に暗譜の指示がある場合以外は、暗譜の必要はない。各自の自由とする。

[ピッコロ] 繰り返しは省略する。以下の2曲を演奏する。

Damaré	: Le Merle Blanc op.161
Mozart	: Flute Concerto D-dur K.314 より 第2楽章

[フルート] 繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

Jolivet	: Chant de Linos
Martin	: Ballade
Prokofiev	: Sonata op.94 第1楽章 もしくは 第4楽章
Taffanel	: Grande Fantaisie sur le Freyschutz
Taffanel	: Grande Fantaisie sur Mignon

[オーボエ] 以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

Mozart	: Concerto for Oboe C-dur K.314 より 第1楽章 28小節目～174小節目の1拍目 第2楽章 7小節目～40小節目の1拍目
R.Strauss	: Oboe Concerto より 最初～練習番号 5番(長い間奏の最初の音まで) 及び、練習番号 28番～カデンツァ手前まで

[クラリネット] 以下の曲を演奏する。繰り返しは省略する。

Mozart	: Concerto
--------	------------

[バス・クラリネット] 繰り返しは省略する。(1)と(2)を演奏する。

- (1) U.Delecluse: SIX SUITES de J.S.BACH より SUITE II Allemande (LEDUC 版)
- (2) ORCHESTER PROBESPIEL より (EDITION PETERS)
P.39 D.Schostakowitsch: Violinkonzert Nr.1
P.42 R.Wagner: Tannhauser

[ファゴット] 以下の曲を演奏する。

W.A.Mozart	: Konzert für Fagott K.V.191 B-dur 第1楽章 35～71小節、80～97小節、第2楽章 7～26小節
------------	--

[サクソフォン] 任意の楽曲を1曲演奏する。 ☆

(10分程度、サクソフォンのためのオリジナル作品に限る。エチュードは除く。)

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題**オンライン入試**

[トランペット]以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|-----------|--|
| Haydn | : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur
第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章 展開部終わりまで |
| Hindemith | : Sonate für Trompete und Klavier 第1楽章 |
| Hummel | : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur
第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章 |

[テノール・トロンボーン] 繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|----------|------------------------|
| H.Tomasi | : Concerto 第1楽章 |
| F.Martin | : Ballade for Trombone |

[バス・トロンボーン] 繰り返しは省略する。以下の曲を演奏する。

- | | |
|---------|---|
| F.David | : Konzertino in B♭
第1楽章(Dの1拍目まで)、第2楽章(Eの1拍目まで)
(出だしは両楽章とも solo の4小節前から) |
|---------|---|

[ユーフォニウム] 繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|------------------|--|
| A.Vivaldi | : Cello Sonata No.6 B♭ major RV46 第1、3、4楽章 |
| J.N.Hummel | : Fantasy |
| E.Boccalari | : Fantasia di Concerto 最初から G の1小節前まで |
| J.Horovitz | : Euphonium Concerto 第1、2楽章 |
| V.Cosma | : Euphonium Concerto 第1楽章 |
| D.Gillingham | : Blue Lake Fantasies
I .Firefly, II .Moonlight Across the Water, V .Party-Antics |
| F.L.Clinard, Jr | : Sonata for unaccompanied euphonium |
| T.Aagaard Nilsen | : 4 Lyric Pieces |

[チューバ]以下の曲を演奏する。

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| R.V.Williams | : Concerto for Bass Tuba 第1楽章 |
|--------------|-------------------------------|

[ホルン] 繰り返しは省略する。以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- | | |
|-----------|--|
| R.Strauss | : Concerto No.1 第1楽章(版指定なし) |
| H.Neuling | : Bagatellen für tiefes Horn und Klavier |

打楽器専攻

予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。※伴奏不要

- a) パーカッション
自由曲 8 分以内(カット演奏も可) ☆
- b) マリンバ
自由曲 8 分以内(カット演奏も可) ☆

ハープ専攻

予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。暗譜で演奏する。

- 自由曲1曲(無伴奏とする) ☆

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題

オンライン入試

古楽器専攻

予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。(※) 伴奏なしで録画を行うこと。

(※専攻課題Ⅱの1.筆記試験及び専攻課題Ⅲについては、予め送付した課題について事前に提出する。)

以下の専攻課題Ⅰ・Ⅱ・Ⅲならびに Zoom による「専攻課題に関する面接」を実施する。

専攻課題Ⅰ(専攻実技)

暗譜で演奏するか否かは自由とする

- 注1) リコーダーの受験にあたり、使用楽器のピッチについては、課題(1)-①は、当日 $a'=440$ でも 466 でも可とする。
また、課題(1)-②は、 $a'=415$ で演奏すること。
フラウト・トラヴェルソ、バロック・オーボエ、ヴィオラ・ダ・ガンバの受験生は当日 $a'=415$ のピッチの専攻楽器を使用すること。
バロック・ヴァイオリンおよびバロック・チェロの受験にあたっては、モダン楽器での受験も可とする。
ただし、ピッチは $a'=415$ とし、ガット弦およびバロック弓を使用すること。
- 注2) 伴奏者なしで録画すること。

[チェンバロ]

(1) 課題曲

- ① J.S.Bach: Toccata fis-moll BWV 910、D-dur BWV 912、g-moll BWV 915 より任意の1曲 ☆
[指定楽譜] Bärenreiter 社版およびウィーン原典版
- ② J.J.Froberger: "皇帝フェルディナント3世のトンボー"
[指定楽譜] Henle 社版および Bärenreiter 社版 第6巻 2分冊
- ③ W.Byrd: Pavan & Galliard (セットになっている作品から任意の1曲) ☆
[指定楽譜] Stainer & Bell 社版 Musica Britannica

◎チェンバロを用意出来ない場合は、ピアノ(電子楽器は除く)での録画を認める。

[リコーダー]

(1) 課題曲

- ① Aurelio Virgiliano の Ricercata または Giovanni Bassano の Ricercata より任意の1曲 ☆
- ② G.Ph.Telemann: 12 の無伴奏ファンタジー TWV40:2-13 より任意の1曲 ☆

[フラウト・トラヴェルソ]

(1) 課題曲

- ① Jacques-Martin Hotteterre "le Romain": L'Art de Preluder, sur la Flûte Traversiere から、 $\sharp$ 系の任意のプレリュードを1曲。 ☆
- ② Georg Philipp Telemann: 無伴奏フルートのための 12 のファンタジーから 第3番 ロ短調 TWV40:4 繰り返しを付けて演奏のこと。
- ③ Johann Sebastian Bach: ソナタ ホ短調 、BWV1034 全楽章、ただし、第4楽章の繰り返しは任意。

研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題**オンライン入試**

[バロック・オーボエ]

(1) 課題曲

- ① C.P.E.Bach: オーボエと通奏低音のためのソナタ g-moll 全楽章
- ② François Chauvon: 組曲 I (“Tibiades” 1717) G-dur (全音下げて F-dur でもよい)

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

(1) 課題曲

- ① M.Marais: ヴィオール曲集第2巻(1701年)より“スペインのフォリア Folies d’espagne”
- ② J.S.Bach: 3つのヴィオラ・ダ・ガンバのためのソナタの中から一つ選ぶ ☆

[バロック・ヴァイオリン]

(1) 課題曲

- ① A.Corelli: ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 作品5
No.1～No.6 より 任意の2楽章(遅いものと速いもの) ☆
- ② F.Couperin: Concerts Royaux Nouveaux Concerts から任意の1曲
(10分程度にまとめる) ☆
- ③ J.S.Bach: 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータより任意の2楽章
(遅いものと速いもの) ☆

[バロック・チェロ]

(1) 課題曲

- ① イタリアンチェロのソナタ(Vivaldi か Geminiani か Lanzetti 等)から
任意の1曲(全楽章) ☆
- ② J.S.Bach: チェロ組曲から任意の1曲(全楽章) ☆

専攻課題Ⅱ(通奏低音)

1. 筆記試験

予め送付された通奏低音のリアライゼーションと数字付け(60分)課題を、事前に提出する。

2. 演奏試験

演奏試験課題曲を通奏低音だけで演奏する。2月5日(木)までに専攻の課題曲と同様の方法で録画し提出。演奏試験課題曲は2月2日(月)までに本人あてに送付する。

専攻課題Ⅲ(語学)

英語、ドイツ語、フランス語のいずれか1か国語を選択[辞書(電子辞書を含む)の利用可]
課題を2月2日(月)までに、大学からメールにて送付する。提出は2月4日(水)までに、レターパックで発送すること。

指揮専攻

<オンライン方式は実施しない>

オンライン入試受験上の注意

【演奏動画を提出する場合】

事前準備

オンライン入試は、本学より付与されるメールアドレスを使用して実施する。

＜付与されるメールアドレス(桐朋メールアドレス)について＞

すべての志願者に個別のアドレスを付与する。動画のアップロードは上記のメールアドレスを使用して行う。
詳細は出願後に通知する。

動画提出

1. 方法: 詳細は出願締切後に通知する。
2. 期限: 2026 年 1 月 23 日 (金) 0 時 00 分 ～ 1 月 29 日 (木) 23 時 59 分

演奏動画の作成(撮影)方法

1. 動画撮影にあたり、使用する撮影機材等の指定はない。スマートフォンや、一般的なビデオカメラ等で撮影した動画で問題ない。
2. 動画のファイル形式(拡張子)は、以下のいずれかで提出すること。
ファイル形式(拡張子): avi、mov、mp4、wmv、flv
※上記以外の拡張子に関しては、事前に下記連絡先(入試係)まで相談すること。
【例】iPhone で撮影した場合: 「.mov」のファイル形式
Android で撮影した場合: 「.mp4」のファイル形式
※一部の機種では、上記のファイル形式で保存されない場合がありますので、提出する前に必ず確認すること。
＜連絡先＞ 桐朋学園音楽部門入試係 電 話: 03-3307-4122 メール: exam@tohomusic.ac.jp

課題を録画する際の注意点

1. カメラのアングルが固定されていて未編集のものとする。座って演奏する場合は、顔と手が明確に映っているもの、立って演奏する楽器ならびに声楽の演奏は、腰から上が映っているものとする。いずれもマスクを外して演奏していること。
2. 複数の曲がある場合は、カメラを止めずに続けて演奏収録すること。ただし、ピアノ専攻の課題 1 と課題 2 については、別々のファイルで録画する。課題 1、課題 2 の順にアップロードする。
声楽専攻については、任意曲 1 曲、課題曲 2 曲、課題曲 2 曲と 3 つに区分して録画し、その順にアップロードする。
管楽器専攻については自由とするが、受験曲目票に記入した順にアップロードする。
※暗譜の指示があるものは暗譜で演奏すること
3. ファイル名には必ず「受付番号_専攻_氏名_課題番号等」を記入すること。
4. この入試のために録画を行ったものであること。
5. 再編集・加工をしたものは審査対象としない。

【面接を受験する場合】(古楽器専攻のみ)

事前準備

1. オンライン入試面接は、本学より付与されるメールアドレス及び Zoom を使用して実施する。
＜Zoom とは＞ Zoom Video Communications, Inc. が提供する無料のビデオ会議ツールである。
※パソコンを使用する場合、必ず Web カメラ・マイク・スピーカー(ヘッドホン・ヘッドセットでも可)が内蔵または付属されている機種を使用のこと。
※パソコン・スマートフォン・タブレットの OS やブラウザは最新のバージョンを利用すること。
※スマートフォンまたはタブレットを利用する場合は、事前にアプリをインストールすること。
2. 聴音・楽典試験は課題配信によるため、必ずパソコンを用いて受験すること。受験時には Web カメラ・マイク・スピーカー(ヘッドホン・ヘッドセットでも可)を利用すること。試験終了後、答案を提出するため、上記の PC 以外にメール送信できるカメラ付きのデバイス(スマートフォンやタブレット)も用意すること。

3. 試験中に接続が切れた時点で試験終了とみなす場合がある。十分なネット環境を整えること(Q&A 参照)

<Q&A>

Q. 必要なネット環境を教えてください。

A. 回線速度は 30Mbps以上が望ましいです。家庭での環境が揃わないときには、所属機関(通っている学校など)での受験も検討してください。また、Wi-Fi(無線)より有線で接続した方が、安定した通信を行うことができます。この方法も検討してください。

4. 指定時間に接続ができない場合、および試験中に突発的な事故(接続が切れた)が起きた場合には、必ず下記の番号に電話連絡すること。連絡がない場合には、試験を棄権したとみなされる。

問い合わせ先:事務局入試係 電話:03-3307-4122(直通)

オンライン入試受験生の接続テストについて(オンライン受験生必須)

「専攻課題に関する面接」受験生を対象として事前に接続テストを実施する。
詳細は出願締切後に通知する。

古楽器研究生カリキュラムに関する規定

古楽器専攻生は以下の科目を履修しなければならない。ただし、本学学部生として(2)(3)(4)の単位を取得した者はこれを免除する。

- (1) 古楽アンサンブルを各年度
- (2) 古楽概論
- (3) 古楽実習Ⅰ、Ⅱのうち1つを選択
- (4) 音楽文献学
- (5) 音楽学・古楽総合演習を各年度

出願書類等記入上の諸注意

志願票の記入方法

☐で囲まれた項目を自筆で正確に記入する。

1. 「出願区分」……………出願区分を確認し、該当する項目[a), b), c)]のいずれかを○で囲む。
2. 楽器略語・コード……………「楽器略語・コード表」に従って記入する。対面・オンラインの欄に○をつける。
3. 「氏名」……………戸籍名を楷書で記入する。姓と名に分け、フリガナをふる。外国籍の場合はアルファベット名を併記する。
4. 「性別」「生年月日」……………性別は該当を○で囲む(任意)。西暦で生年月日を記入する。
5. 「手続き書類等宛先」……………原則として現住所を記入する。現住所以外へ送付希望の場合は、該当欄に送付住所、「様方」を記入すること。
6. 「保証人氏名・続柄・連絡先」……………各項目もれなく記入する。
7. 「受験者のメールアドレス、携帯電話」……………各項目もれなく記入する。
8. 「受験期間中の居所」……………宿泊先の名称と電話番号を記入する。志願票提出時に決まっていなかった場合、また志願票提出後に変更があった場合は、決まり次第届け出る。保証人の欄と同じ場合は「同上」と記入する。
9. 「出願資格」……………該当する番号を○で囲み、大学学部(または最終卒業学校)の卒業年または卒業見込年を西暦で記入する。
10. 「出身学校名」、「学部・学科・専攻」……………各項目もれなく記入する。
11. 「受験希望外国語」……………【研究生〔3〕の志願者のみ記入】古楽器専攻は、専攻課題Ⅲの1ヵ国語の番号を○で囲む。出願後の変更不可
12. 「障がいおよび配慮希望の有無・内容」……………障がいがある場合は診断名および配慮希望の有無、内容を記入すること。※任意、別紙可、可否には一切関係ありません。
13. 「入学後の実技担当希望教員名」……………入学後の専攻実技担当教員は本学において決定するが、特に希望がある場合は、担当希望教員名を記入する。ただし希望どおりにならない場合がある。

受験曲目票の記入方法**【研究生〔3〕の志願者のみ記入】**

1. 「楽器略語・コード」、「氏名」…………… 志願票と同様に記入する。
2. 「伴奏」…………… 伴奏が必要な受験曲は「有」を、不要な受験曲は「無」を○で囲む。
3. 「音楽歴・現在の職業等」…………… 音楽歴は今まで特に学習した音楽の内容等、現在の職業等は現況どおりに記入する。
4. 受験曲目票…………… 作曲者名・曲名(調性、楽章等)を明記し、指定した欄に記入する。

※入学試験課題の中で☆印のついた任意課題は、以下を除き(1)欄に記入する。

- ・チェンバロは(1)の①は(1)欄、③は(3)欄に記入する。
- ・リコーダー(対面入試)は(1)の①は(1)欄に記入する。
リコーダー(オンライン入試)は(1)の①は(1)欄、②は(2)欄に記入する。
- ・フラウト・トラヴェルソは(1)の①を(1)欄に記入する。
- ・ヴィオラ・ダ・ガンバは(1)の②を(2)欄に記入する。
- ・バロック・ヴァイオリンは(1)の①は(1)欄、②は(2)欄、③は(3)欄に記入する。
- ・バロック・チェロは(1)の①は(1)欄、②は(2)欄に記入する。
- ・指揮は(3)の①は(1)欄、②は(2)欄へ記入する。

※以下の楽器は、記入の必要はない。

ピッコロ、クラリネット、バス・クラリネット、ファゴット、バス・トロンボーン、テューバ、バロック・オーボエ

学生会館**学生会館**

自宅通学が困難な女子学生・生徒のために、調布キャンパスより徒歩約5分(京王線調布駅より徒歩約15分)の場所に学生会館を用意している。

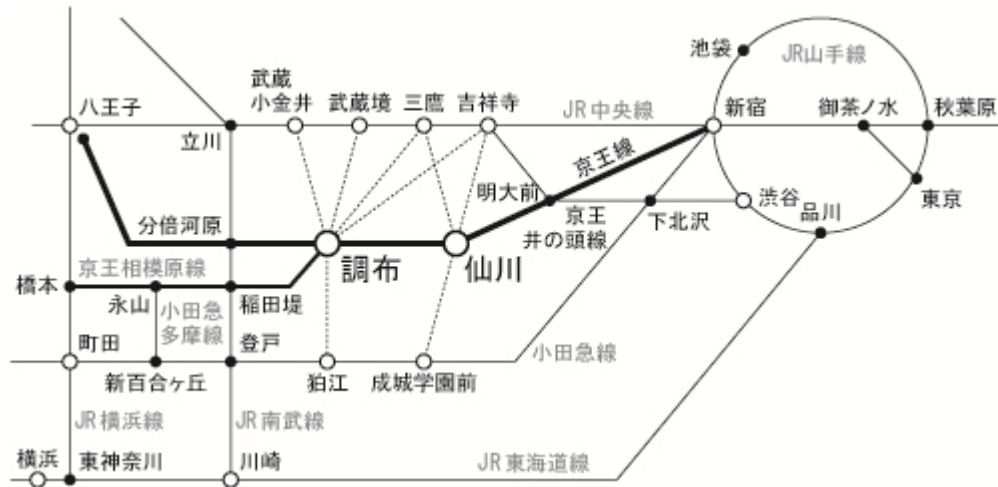
タ イ プ	防音ワンルーム型マンション
住戸面積	約 21 m ² (1住戸当り)
仕 様	ミニキッチン・バス・トイレ・エアコン・インターネットコネクション等各室完備
住 民 数	115 戸
入 居 費	月額 78,000 円
そ の 他	7:000～23:00 まで練習可能 入居時に諸経費として、50,000 円が必要。光熱水費は自己負担。 ※経済情勢の変動等に応じて次年度以降の入居時の諸経費として改定があり得る

2026 年度の募集について

- (1)募集人数は約 30 名。希望者多数の場合は抽選(高校生、大学生を含む)。
- (2)入居希望者は「学生会館入居願」(ダウンロードする書類)を入学試験志願票と共に提出すること。
- (3)入居の可否通知は、合格発表日後1週間以内に合格者宛に発送する。

交通機関案内図

■ 交通案内 ＜調布駅－新宿駅より特急で約 16 分、仙川駅－新宿駅より快速で約 18 分＞



京王線以外からのルート

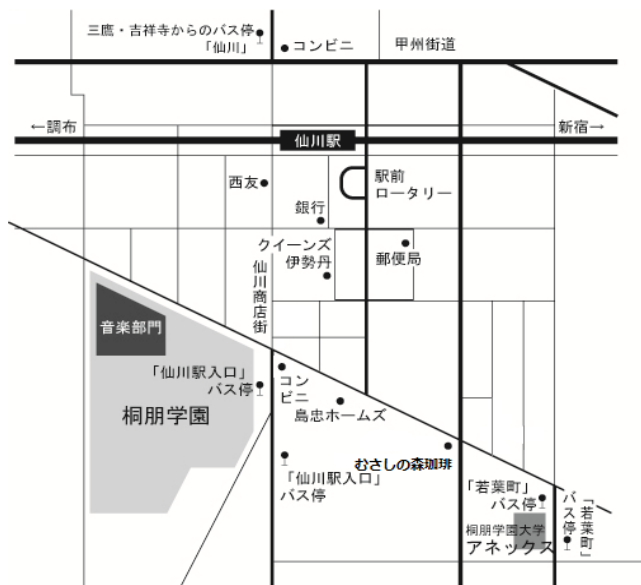
＜仙川キャンパス＞

- 小田急線「成城学園前」駅発 (バスの所要時間約 15 分)
小田急バス「狛江営業所」または「調布駅南口」行き
「仙川駅入口」バス停下車 徒歩 1 分
- JR 中央線「吉祥寺」駅発 (バスの所要時間約 25 分)
小田急バス「仙川」行き「仙川」バス停下車 徒歩 6 分
- JR 中央線「三鷹」駅発 (バスの所要時間約 30 分)
小田急バス「仙川」行き「仙川」バス停下車 徒歩 6 分

＜調布キャンパス＞

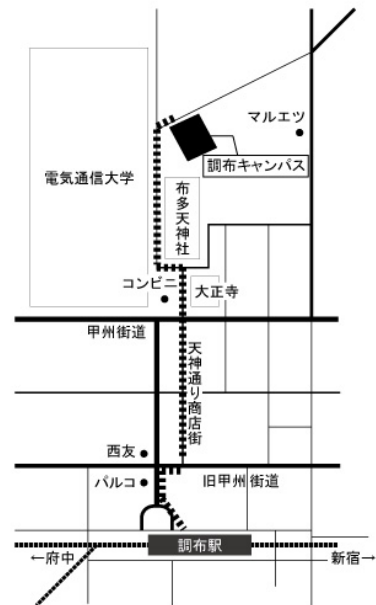
- 小田急線「狛江」駅発 (バスの所要時間約 20 分)
小田急バス「調布駅南口」または「武蔵境駅南口」行き
「調布駅南口」または「調布駅北口」バス停下車 徒歩 10～12 分
- JR 中央線「吉祥寺」駅、「三鷹」駅、「武蔵境」駅、「武蔵小金井」駅発 (バスの所要時間約 30～40 分)
小田急バス「調布駅北口」行き (吉祥寺、三鷹、武蔵境)
京王バス「調布駅北口」行き (武蔵小金井)
「調布駅北口」バス停下車 徒歩 10 分

◆仙川キャンパスのアクセス



● 京王線「仙川」駅より 徒歩 5 分

◆調布キャンパスのアクセス



● 京王線「調布」駅より 徒歩 10 分